

■ UNIVERGE SV8500 仕様

			モデル 140		モデル 160	
CPU			Intel Core (64bit) プロセッサ			
冗長構成			一重化 / 二重化		二重化	
			シングルプロセッサ構成			
収容回線数 *1	内線数	IP 内線	4,000		4,000	
		デジタル多機能内線 / 一般内線				
		PHS 内線 / 無線 IP 電話機	4,000			
	局線数	1,500				
PIR 収容数			4		16	
LAN インタフェース			1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2			
設置条件	周囲温度		0℃～40℃			
	相対湿度		20%～ 90%(結露しないこと)			
電 源			AC 100V±10% (50/60Hz) DC -48V±5V		DC -48V±5V	
寸 法			サーバ本体(3U サイズ) 430*2(W)×132(H)×476(D)mm PIR(AC 入力)(10U サイズ) 483(W)×445(H)×530.4(D)mm PIR(DC 入力)(8U サイズ) 483(W)×354(H)×530.4(D)mm		サーバ本体(3U サイズ) 430*2(W)×132(H)×476(D)mm PIR(DC 入力)(8U サイズ) 483(W)×354(H)×530.4(D)mm TSWR(DC 入力)(9U サイズ) 483(W)×399(H)×421(D)mm	
質 量			サーバ本体 約16kg PIR *3 約30kg TSWR 約30kg			
耐震性			専用ラックにより水平加速度条件 1.1G			

*1 目安値を示しており、組み合わせにより変化します。 *2 金具除く。 *3 DC タイプ。

■ ナースコールシステム連携時の制御容量

	制 御 容 量
システム制御数	最大60台
PHS同時通話数	最大4通話
PHS同時呼び出し数	最大16台 *4

*4 ナースコールとパッケージの接続数の組み合わせにより最大 8 台となる場合があります。また、組み合わせるナースコール機の種類によっては最大 8 台となります。

 安全に関するご注意	★本製品の設置・接続・使用に際しましては、取扱説明書などに記載されております注意事項や禁止事項をあらかじめご熟読のうえ、必ずお守りください。
---	--



UNIVERGE SV8500は、当社が定める環境配慮基準を満たしたエコシンボル商品です。この基準の詳細はNECのホームページをご覧ください。
<http://jpn.nec.com/eco/ja/>

詳しくは

お問い合わせは、下記へ

UNIVERGEインフォメーションセンター

TEL:0120-75-7400

E-mail : univergeinfo@usc.jp.nec.com

人と地球にやさしい情報社会へ

●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
●この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報処理装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
●本カタログに記載されている製品の仕様、デザインは改良のため予告なしに変更することがあります。また、写真は印刷のため商品の色と多少異なる場合があります。
●本製品を含むIPテレフォニーシステムを利用される環境は、情報量の増加や組織変更などによって、日々変化してまいります。システムを最適な環境でご活用いただくためには、定期点検や運用監視などによる継続的な状態把握と対応が重要です。保守サービスに関する詳細な内容については弊社又は販売店にお問い合わせください。
●SIP:Session Initiation Protocol
●「ユニファイドコミュニケーション」[UnifiedCommunication®]はNECの登録商標です。Microsoft、Windows、Excel、Outlook、SharePointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。[FOMA]は株式会社 NTTドコモの商標または登録商標です。サイボウズはサイボウズ株式会社の登録商標です。その他の社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。

コミュニケーションサーバ

UNIVERGE SV8500



IPテレフォニー領域を超え、
多彩なコミュニケーションの
統合インフラを実現します。



ユニファイドコミュニケーション®で グローバルに拡大する企業戦略を支援する 最先端サーバ「UNIVERGE SV8500」。

企業の競争力強化のためには、円滑でフラストレーションを感じさせない、
しかも安心・安全で信頼性の高いコミュニケーションを実現する通信インフラの存在は必須の条件です。
通信とIT、各種メディアの融合、さまざまな業務・業種アプリケーションとの連携で生まれる
「ユニファイドコミュニケーション®」が、業務の効率化と生産性の向上をもたらします。
「UNIVERGE SV8500」は、このような環境のコアとなるコミュニケーションサーバ。
NECが培ってきた高度なテクノロジーと豊富なソリューションの提供実績により、
最先端のコミュニケーション環境を実現し、成長するビジネスに確かな基盤を提供します。

高い信頼性とパフォーマンス、安心のセキュリティ。
先端技術が柔軟で高度なコミュニケーションの統合インフラを実現。



すぐれた信頼性や冗長性

- ハードウェア、システム全体、さらに運用まで

通信とITの両分野で確かな実績を誇るNECの先端テクノロジーから生まれた「UNIVERGE SV8500」は、ハードディスクレスにより駆動部分をなくすことで障害発生率を低減（ピュアIPシングル構成でMTBF6年以上）、CPUなどのモジュールをすべてカード化して運用中に交換可能、さらに二重化構成時はCPU間で高速なデータ送受を図り、呼状態を維持しながら10秒以下での系切替を可能にするなど、すぐれた運用性を実現。また、SR-MGC機能*1やローケーションダイバーシティ機能*2により、WANやサーバ障害時においても拠点内通信を確保するほか、通話中に障害が発生しても各端末はRTPを受信する限りは通話呼を維持するなど、IPセントレックスシステム運用においても、高い信頼性を実現します。

*1 ローカル拠点内バックアップサーバにより障害時、拠点内通信の救済を行います。 *2 IPセントレックスシステムにおけるセンター間のサーババックアップ機能。

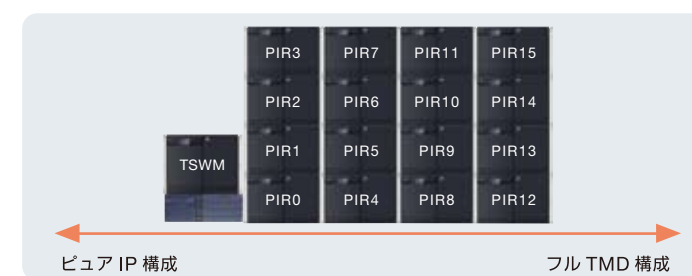
UNIVERGE SV8500

柔軟なハイブリッド構成

- ピュアIPシステムから、従来内線／回線システムまで

UNIVERGE SV8500は、IPですべてのシステムを構成するピュアIPシステムをはじめ、従来内線や従来回線のみを活用したシステム構成*3も可能。加えて、NECの独自技術i-Netfusingによって最大192,000回線まで拡張可能です。

*3 PIR（従来回線収容ユニット）により収容。PIRは1サーバにMAX4台まで収容可能、さらにTSWR（PIR拡張ユニット）によりMAX16台まで収容可能。

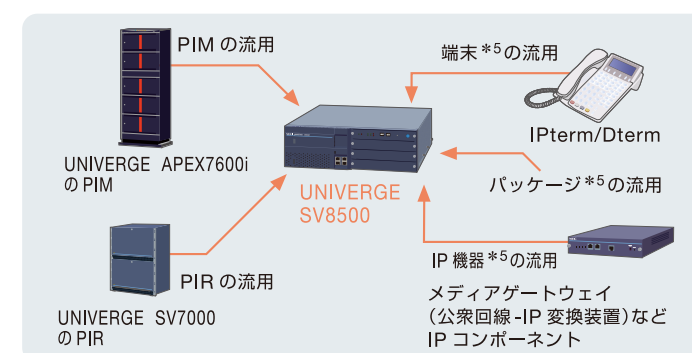


マイグレーション

- 既存資産を活かし、段階的にシステム強化

現在利用しているフルIP対応コミュニケーションサーバUNIVERGE APEX7600iやSIP対応テレフォニーサーバUNIVERGE SV7000を有効に活用しUNIVERGE SV8500へマイグレーションすることが可能。既存の機能を継承し、さまざまな資産の有効活用を図りながら*4投資的にも、環境的にもムダのない段階的なシステム強化を実現します。

*4 保守停止前のものに限り。*5 ファームウェアバージョンアップを伴う場合があります。



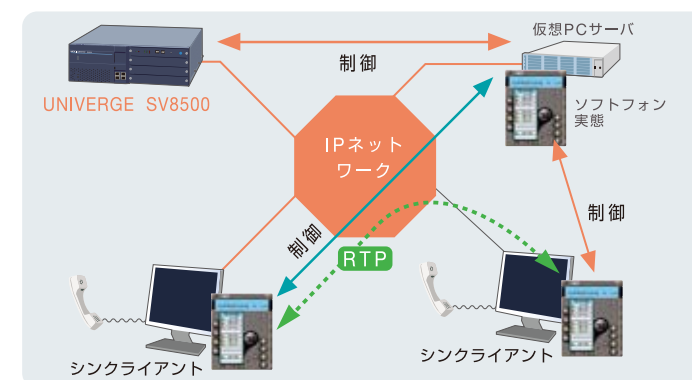
セキュリティ強化

- 安心で安全な音声コミュニケーション

<シンククライアント環境でソフトフォン活用>
NECのソフトフォン*6は、シンククライアント*7システムにおいても動作可能。
強固なセキュリティ環境化で、ソフトフォンが有効に活用できます。

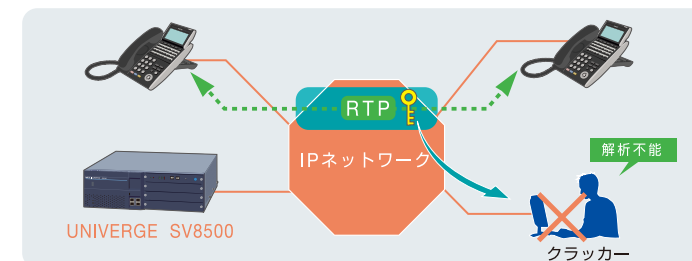
*6 DtermSP30、UNIVERGE Soft Client SP350の両方に対応しています。

*7 シンククライアントシステムによって、対応可否があります。



<RTP暗号化による安全な音声パケット通信>
UNIVERGE SV8500では、VoIPシステムにおける音声パケットの暗号化通信が可能*8。盗聴などの危険性を排除したセキュアなシステム構成が可能です。

*8 IPコンポーネントによっては暗号化非対応のものがあります。



環境への配慮

- 環境負担を軽減

UNIVERGE SV8500は、環境への負荷を軽減する「人と環境にやさしい」システムを目指した製品です。有害物質の使用を制限すると共に、部品の集約／実装密度の向上により、従来機器SV7000と比較して、制御部（CPU）の部品総数を大幅削減しました。これにより、運用時の消費電力を削減するとともに、廃棄する際にも廃棄物量の軽減（リデュース・Reduce）を実現。積極的な取り組みによって、環境問題に貢献します。

IP ネットワーク

IPセントレックスから、従来回線活用、そしてNGN対応まで。 柔軟で多彩なIPネットワークを実現します。

「UNIVERGE SV8500」は、IP ですべてのシステムを構成するピュア IP システムをはじめ、
従来回線や内線を活用したハイブリッド構成など、柔軟なシステム構築が可能。
目的に合わせた最適なコミュニケーション環境が実現できます。

IPセントレックス

● 運用管理の効率化でコスト削減

センター拠点だけに呼制御装置(UNIVERGE SV8500)を設置し、他の拠
点には IP ネットワークを介して端末、MG のみを設置することで、セン
ター集中管理の運用形態が実現できます。

<拠点別開番号機能>

IP セントレックスでの各拠点を閉番号ではなく、開番号で収容するこ
とができます。既存環境における交換機の番号計画の継承*1や、内線番号の
局番によってロケーションも管理したい時に有効です。

*1 既存環境によっては、番号計画の変更を伴う場合があります。

<帯域制御>

WAN 経由での接続または LAN 内での接続など、接続パターンに応じた
音声圧縮方式が選択可能。加えて WAN 経由の場合には、WAN 帯域以上
の呼の接続に規制を行うなど、ネットワークに配慮して安定した音声品質
を確保します。

<MG 最適ルーティング>

各拠点からの公衆発信時に最適な MG を使用して発信を行います。
WAN 帯域を圧迫しないために最寄りの MG から公衆発信を行ったり、通
信料低減のために通話相手先の最寄の MG から発信することができます。

<集中課金>

センター拠点において、課金情報の集中管理が可能。拠点ごとに課金管理
を行うこともできます。

高信頼のIPセントレックス障害対応機能

<ロケーションダイバーシティ>

天災などにより、センター拠点が機能停止した場合
でも、別の拠点に設置された「UNIVERGE SV8500」
がセンター拠点の「UNIVERGE SV8500」に代わっ
て、各 IP 端末の呼制御を行います。大規模災害な
どによるセンター拠点の障害に対して、迅速なシス
テム回復が可能です。

<SR-MGC>

SR-MGC を各拠点に設置すれば、拠
点間ネットワーク障害などの場合に
センター拠点の「UNIVERGE SV8500」
に代わって拠点内の IP 端末の呼制御
を行い、通信の回復を行います。

<MG (BRI) EMA機能>

停電などによりLAN機器を含めたシステムが停止
した場合、公衆網と接続されるMGにおいて、INS64
でのEMA機能*2により直通回線とすることで、最低
限の通信を確保します。

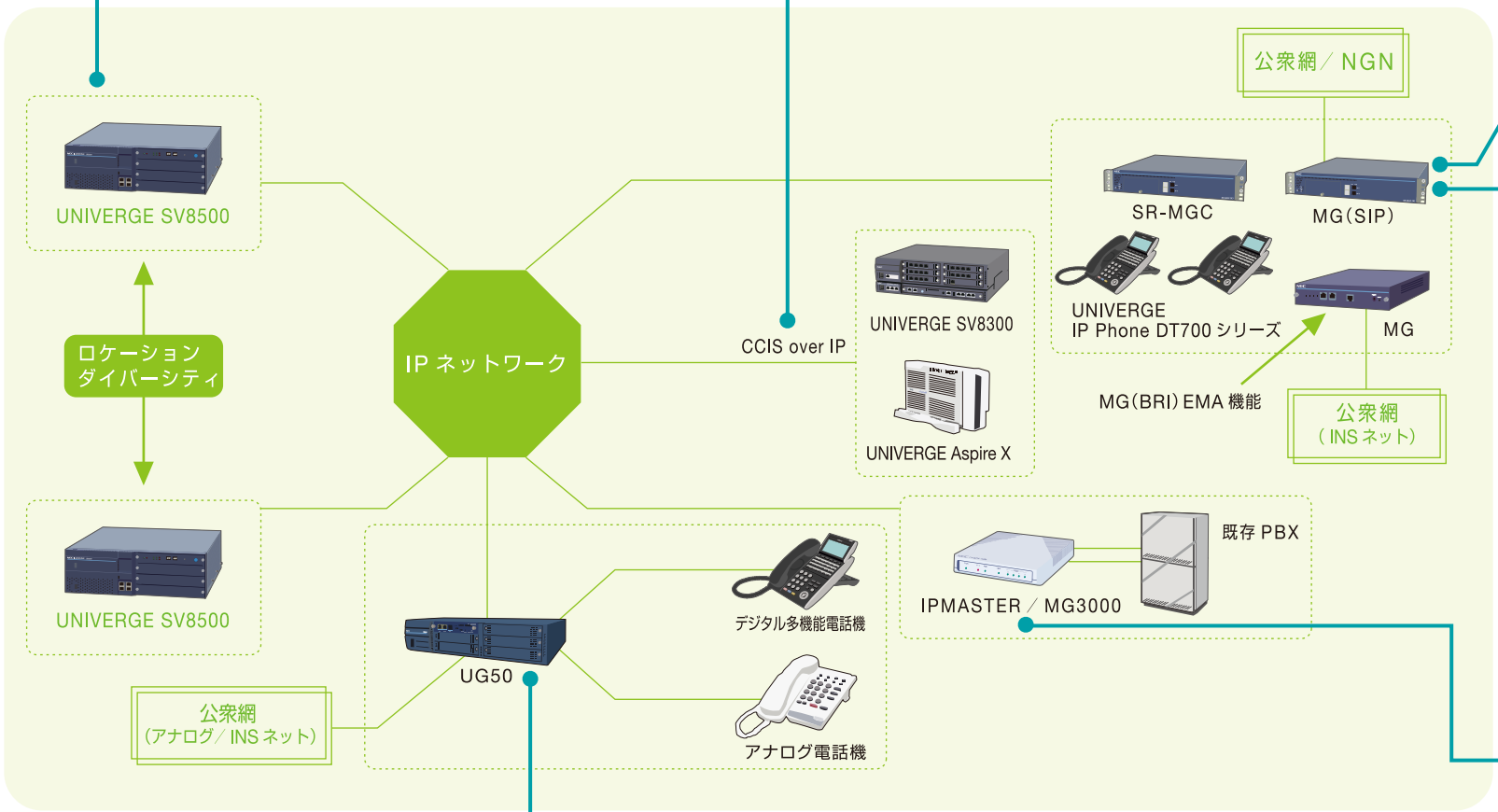
*2 システム復旧は手動リセットとなります。

CCIS over IP

● UNIVERGE SV8300とUNIVERGE Aspire Xとの相互接続

UNIVERGE SV8300 や UNIVERGE Aspire X と IP ネットワーク機能を利用した
共通線信号方式(CCIS over IP*3)機能により、ピア to ピアで安定した品質の音声
接続を可能にするほか、発信者番号の通知・表示なども可能です。

*3 CCIS: Common Channel Interoffice Signaling



NGN*4 対応

● キャリアIPサービスと接続

通信事業者が提供している IP 電話サービス*5と MG(SIP)
を介して、IP でのダイレクト接続が可能。音声は IP ワンリン
クで接続されるため、高品質な通信を低コストで利用できま
す。さらに今後、NGN*4の高音質 Codec への対応など、企業向
けにサービス展開される先進のサービス機能を提供予定です。

*4 NGN: Next Generation Network (次世代ネットワーク)

*5 「ひかり電話オフィス A(エース)」に対応。

Skype Connect 対応

Skype のサービスである Skype Connect™ と専用の
MG(SIP) を介して、スマートフォン等との Skype 名によ
る無料通話や一般公衆網との通話を行うことができます。

SIP VoIP ゲートウェイ

● 既存PBXとIPネットワーク接続

既存PBXにVoIPゲートウェイ「IPMASTER-1040Aシリーズ」/
「MG3000シリーズ」をアドオンすることで、IPネットワーク上で
UNIVERGE SV8500 との接続が可能。既存資産を活かし、
初期コストを抑えながら段階的に UNIVERGE SV8500 の導入
が図れます。

IPコンポーネント UG50

● 従来端末や公衆網をIP回線で延長する装置

従来端末(デジタル多機能電話機、アナログ電話機)と公衆回線(アナログ、INS
ネット)の複数の回線種類を UG50 一台に収容します。リモート拠点の従来端末
収容による IP セントレックス化や、ビル幹線 IP 化によりフロア内の従来端末
収容(配線費用削減)に有効な装置です。

モビリティ

オフィスで、移動先で、機動性の高いワークスタイルを実現する、多彩なモバイルインフラを構築。

「UNIVERGE SV8500」は、携帯電話やスマートフォンと連携した先進のモバイルワークを実現。

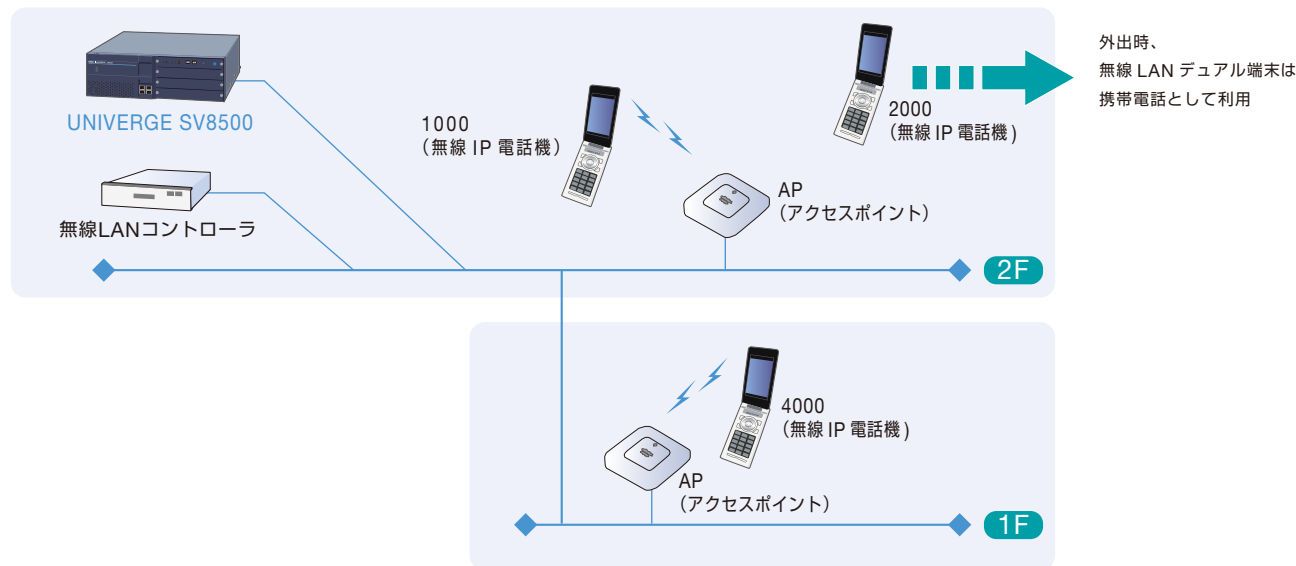
社内や社外に関わらず、ワンナンバーでのコミュニケーション環境を実現することで

時間や場所に制約されないスムーズなビジネスを実現します。

携帯端末活用ソリューション

● 携帯電話と無線IP電話を融合

「UNIVERGE SV8500」は、携帯端末の活用で機動性に優れたワークスタイルを実現。FOMA®をCisco Aironetコントローラと組み合わせる携帯端末用ソリューションが可能となり、社内での迅速なコミュニケーションを実現します。



UNIVERGE スマートフォン連携ソリューション

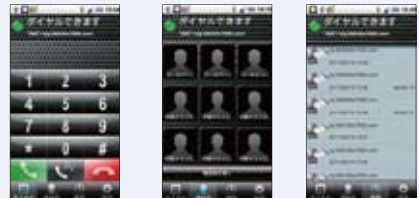
「UNIVERGE スマートフォン連携ソリューション」は、スマートフォンをビジネスに活用するための環境を提供します。アプリケーション「UNIVERGE ST400シリーズ」を利用することで、スマートフォンで内線通話を可能にします。また、社内の業務システムやPCで利用しているメールのシステムに、スマートフォンからセキュアにアクセスすることを可能とし、ワークスタイルを革新し、ビジネスの生産性の向上を実現します。

《スマートフォンの活用でさらに広がるワークプレイス》

● スマートフォンを内線に使える

UNIVERGE ST400シリーズ

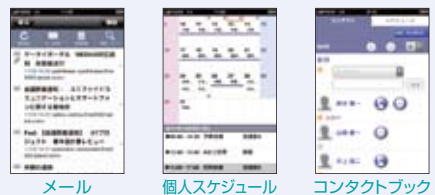
スマートフォンを内線利用するためのアプリケーション「UNIVERGE ST400シリーズ」をご用意しています。UNIVERGE SV8500が持つ内線機能(保留・転送・コールパーク・コールピックアップ等)を利用可能です。



● 社内業務システムと連携できる

グループウェア連携・コンタクトブック機能

スマートフォンから社内の業務システムにセキュアにアクセスし、社外から会社のメールを閲覧したり、自分やグループのスケジュールを確認することができます。また、個人と会社共有のアドレス帳を統合したコンタクトブックを提供。さらに、UNIVERGE MC550 と組み合わせたプレゼンス参照や、スケジュールを確認して最適な連絡方法を選択できます。



● セキュアに社内イントラへ接続できる

高度なセキュリティ

スマートフォンから社内イントラへ接続するための認証や経路の暗号化などを行う対策を用意しています。また端末を紛失した際に遠隔で端末をロックしたり、データを消去できるMDM(Mobile Device Management)を利用することで更にセキュリティを高めることが可能です。



ビジネスを活性化するスマートフォンのさまざまな使い方

スマートフォンでWeb会議

スマートフォンを使って外出先や出張先などからでもWeb会議に参加できます。ホワイトボードと連携することができるので、密度の高い情報共有が可能です。



訪問先でのプレゼンテーションに

スマートフォンからオフィスのPC環境にアクセスし、資料を見せながらプレゼンテーションができます。資料やデータを持ち歩く必要がなく、紛失などのリスクを抑えることができます。



在宅勤務にも活用可能

スマートフォンを使って在宅で業務を行うことができます。オフィス内にいるのと変わらないセキュアで快適な業務環境を構築できるので、安心して在宅勤務ができます。



緊急時の情報確認に有効

災害などによって電話が繋がりにくい場合でも、スマートフォンからインターネットに接続することで、音声通話をはじめとする各種の情報確認が可能になります。

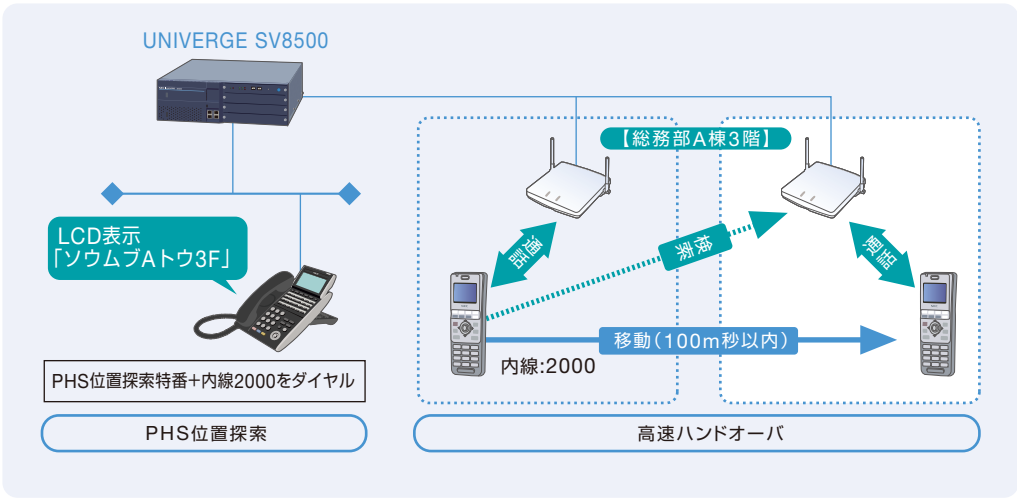


モビリティ

PHSソリューション

● モバイル環境によるビジネスのスピードアップ

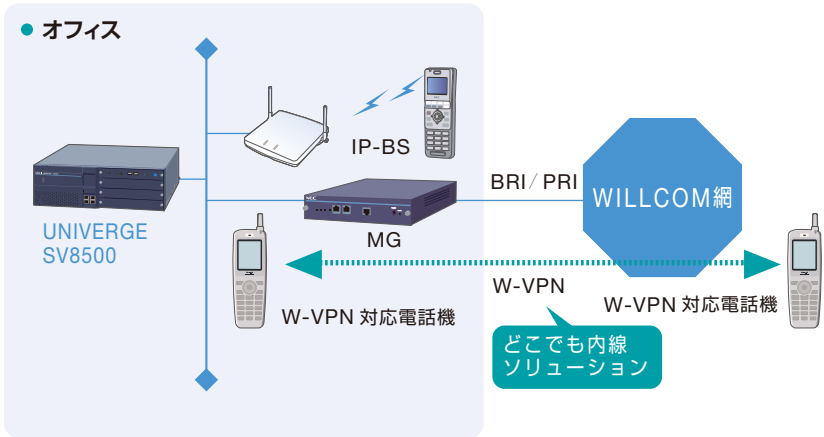
「UNIVERGE SV8500」は、PHS端末を利用して、いつでもどこでもコミュニケーション可能な機動性の高いモバイル環境を実現します。自オフィスのみならず、IPネットワークを利用して各拠点にPHS基地局を設置することで、内線番号はそのままに出張先でも同じPHS端末を利用することも可能です。Carrityシリーズ端末を利用することで、移動中でも最も条件のよい電波を感知し、すばやく切替を行う高速ハンドオーバー、PHS端末を利用し、位置情報サービスを提供します。



● PHSによる内線通話を社外へ拡張する、どこでも内線(PHS)ソリューション

PHS 端末を内線収容するモバイル環境が実現できます。ウィルコム の W-VPN サービス対応によって W-VPN 対応電話機*1 を内線収容。ウィルコム網と直接接続することで、オフィスから公衆 PHS への発信料金や、契約した W-VPN 対応電話機からオフィスへの通話料も定額となり、通信コストが大幅に削減できます。W-VPN 対応電話機では、社内／社外を問わず内線番号だけで通信が可能。ワンナンバーサービスで業務を効率化します。PHS 基地局も状況に応じて、メタル線タイプ／LAN タイプを選択でき、PHS 端末をそのまま内線として利用することができます。

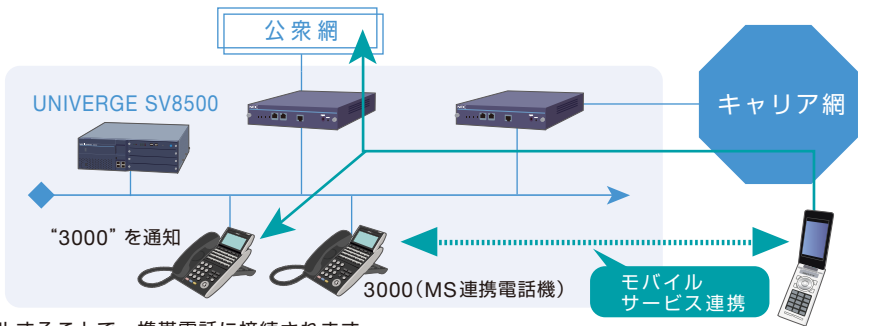
*1 WX330J-Z



モバイルサービス機能

● ワンナンバーによる効率的な通話が可能

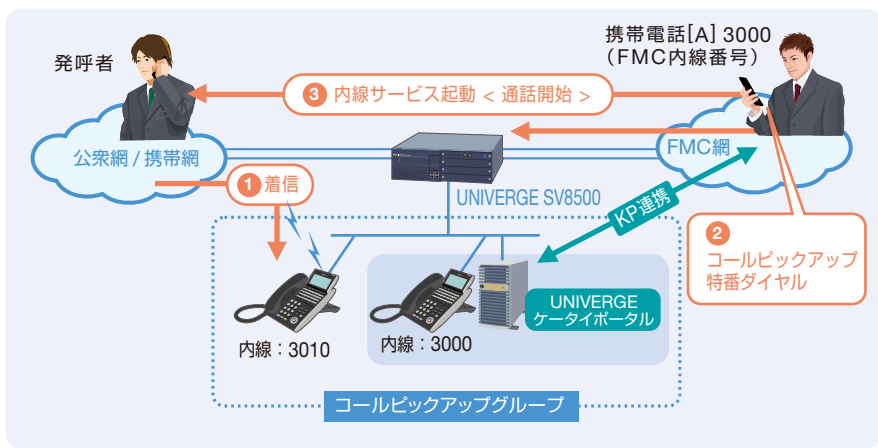
一般の携帯電話と UNIVERGE SV8500 配下の多機能内線とモバイルサービス連携(以下、「FMS 連携」)することで、携帯電話への内線番号でのワンナンバーサービスを実現します。利便性が向上するほか、モバイルキャリアの定額サービスと組み合わせれば、大幅な通信コスト削減が可能となります。



- ・ オフィス内線からMS連携電話機の内外線番号をダイヤルすることで、携帯電話に接続されます。
- ・ 携帯電話からオフィス内線へ追加ダイヤルインで発信すると、オフィス内線にはMS連携電話機の内線番号が通知されます。
- ・ 携帯電話からオフィスを経由して公衆発信した場合、MS連携電話機に設定された発信者番号を通知します。

キャリアFMCサービス連携

キャリア FMC サービスとの連携により、社外にいても内線番号による通話、内線番号通知・表示できます。公衆網からオフィスへの着信を携帯電話に転送した場合、携帯電話に公衆網からの発信者番号を通知します。(FMC サービスによっては、発信者番号を透過できない場合があります。)ケータイポータル(KP)の FMC 連携機能と連携することで、離席時などに FMC 携帯電話からピックアップ機能を利用できます。



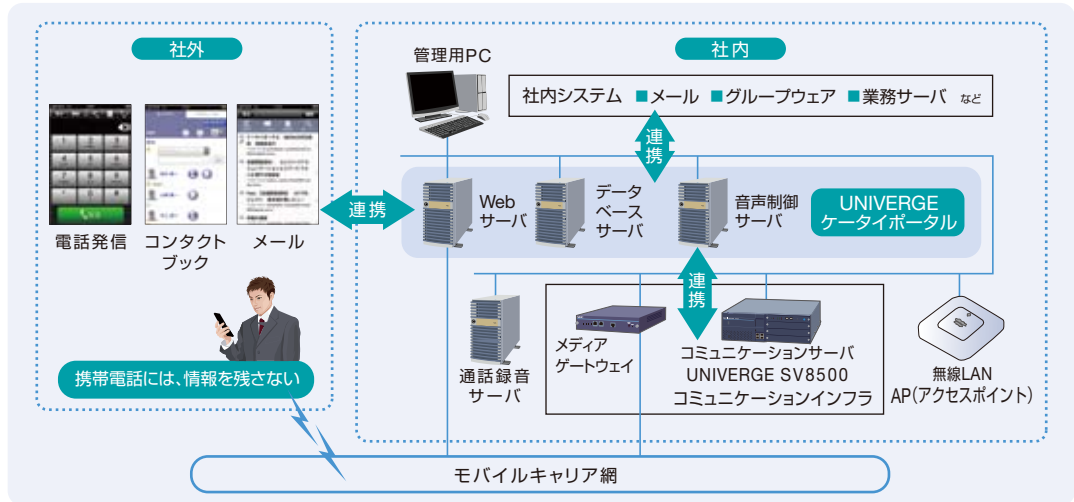
UNIVERGE ケータイポータル

「UNIVERGE ケータイポータル」は、オフィスで使っている PC のメールやアドレス帳、業務システム、内線通話機能などをケータイ(スマートフォン*2)の中に履歴を残さずセキュアに利用できるシステムです。 *2 対応機種についてはお問い合わせください。

<企業内システム連携機能>
普段オフィスのPCで送受信している電子メールを携帯電話からも利用でき、さらに添付ファイルも閲覧できます。また、携帯電話により、社内で使用しているグループウェアや業務システムにもアクセス可能です。

<企業内電話連携機能>
UNIVERGE SV8500と連携し、内線および外線への発信を提供します。通信事業者が提供するFMC端末からのコールピックアップや転送操作なども可能です。

<セキュリティ機能>
「ケータイのシンクライアント化」を実現。メールの内容や発信履歴はサーバのみに保有され、携帯電話には残りません。万が一携帯電話を紛失した場合にも、大切な情報を漏らさない安心のセキュリティを提供します。



コラボレーション

多彩なコミュニケーションツールとの連携により、 ビジネスのスピードと生産性を向上します。

「UNIVERGE SV8500」は、ソフトフォン、ミドルウェア、各種アプリケーションや
コミュニケーションツールとのコラボレーションを実現。電話以外のコミュニケーション手段を活用し、
快適でストレスフリーのユニファイドコミュニケーション®環境を提供します。

UNIVERGE UC700／UNIVERGE MC550

「UNIVERGE UC700/MC550」は、利用者の環境(オフィスや外出先)やプレゼンス状態にマッチした手段(内線電話、携帯電話、IM(インスタントメッセージ)、メール等)によるコミュニケーションを提供するクライアントアプリケーションです。オフィス、外出先と、円滑なコミュニケーションをサポートします。

UNIVERGE UC700

- ・プレゼンス、IM、グループIM、
電話コントロール用のUIを提供
- ・コンタクトルール、クリックコール、
電話会議への簡単アクセス



■コンタクトリスト

社内連絡先、外部連絡先、個人連絡先をクライアントにリストで表示させ、選択した連絡先にワンクリックで発信することができます。グループ化によって連絡先を整理し、電話・IM・メールなどから最適な手段を選んで簡単な操作でコンタクトできます。コンタクトに登録した相手の通話状態やステータスなどのプレゼンス情報を表示できます。

■グループIM

一度に複数人とIMができます。また、IM中、通話中、音声会議中などの様々な状態からグループIMを起動できます。

■マルチリング

社内電話、携帯電話など複数の電話を統合して利用することができます。設定により、内線番号に着信したときに、他内線、携帯電話、自宅電話など最大5つまでを同時に呼び出し、身近な端末での応答を可能にします。連絡先番号を使い分ける煩わしさを解消し、個人携帯や自宅の電話番号を知らせずにコンタクトを受けられます。

■ムーブコール

携帯電話で通話しオフィスに戻った場合や、オフィスの電話で通話中に外出したい場合などに、簡単な操作で通話している電話機を切り替えることができます。オフィスの電話と携帯電話をシームレスに使い、かけ直しなどの手間を省きます。

UNIVERGE MC550

- ・携帯電話と連携するWebアプリケーション
- ・マルチリング・ムーブコールを実現
- ・Web画面でUC700と同等の機能を提供
- ・デスクトップクライアントと
モバイルクライアントを用意



■コンタクトルール

コンタクトルールを設定することにより、ステータスに応じた着信のルーティングを可能にします。業務の都合に合わせて自分でルーティングを設定できます。

■クリックコール

Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint, Outlook)、ブラウザ、その他のアプリケーション上で選択された番号からマウスの中クリック1つで発信ができます。発信の際、発信した電話番号の氏名や組織もダイアログで表示されます。また、アプリケーション上の callto タグのリンクに対し、クリック発信できます。



UNIVERGE Soft Client SP350

● コミュニケーション速度と密度をアップ

「UNIVERGE Soft Client SP350」はこれまでのソフトフォンを超えたオフィスコミュニケーションツール。単なる通話(電話)だけでなく、画像データを活かした会議、情報共有、プレゼンス連携などの機能を高め、業務の効率化とワークスタイルの変革を実現します。また、新音声処理技術により、最良の音声品質を確保。多種多様なアプリケーションとの連携を実現するAPI(アプリケーションインタフェース)も充実しています。もちろん、Microsoft 製品をはじめ、他のアプリケーションとのスムーズな融合も実現します。

<データ会議>

UNIVERGE Soft Client SP350 のデータ会議機能を活用すれば、会議用の専用サーバを導入することなく、画面上で最大8人でのビデオ会議や資料共有、ホワイトボード、ファイル転送、チャットを行うことができます。自席で参加者の顔を見ながら密度の濃いコミュニケーションが図れるだけでなく、会議のための移動時間や費用の削減、さらにペーパーレス化など、業務の効率化とコスト削減を実現します。

<電話発信機能>

Internet Explorer や各種アプリケーション、あるいはテキストから発信したい番号をクリックするだけで発信できます。

<発信履歴／コンタクト>

通話やインスタントメッセージの履歴を発信履歴として記録できます。履歴には発信者番号のほか、プレゼンス情報、メールアドレスなども表示可能*です。また、頻繁に連絡をする相手の情報が登録可能でコンタクト、発信履歴の右ボタンメニュー(コンテキストメニュー)から電話発信、メール送信、チャット、IM(インスタントメッセージ)送信を行うことができます。
*プレゼンス情報の取得にはプレゼンスサーバが、メールアドレス情報の取得にはディレクトリや電話帳との連携が必要です。

<電話帳連携機能>

個人電話帳「StarOffice21 / 電子電話帳」と連携して、電話帳からの発信/転送操作や、電話帳へのプレゼンス表示、着信ポップアップと発信履歴への名前表示、「StarOffice21 / ビジネスディレクトリ」との連携機能を提供します。Microsoft® Outlook との連携も可能で、Microsoft® Outlook にツールバーをアドオンすることで、Outlook 画面からの電話の発信/転送、IM(インスタントメッセージ)送信、プレゼンス表示が可能になります。

<電話機連携>

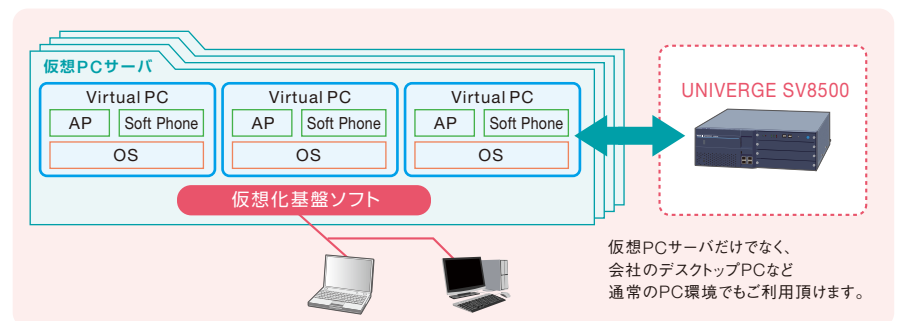
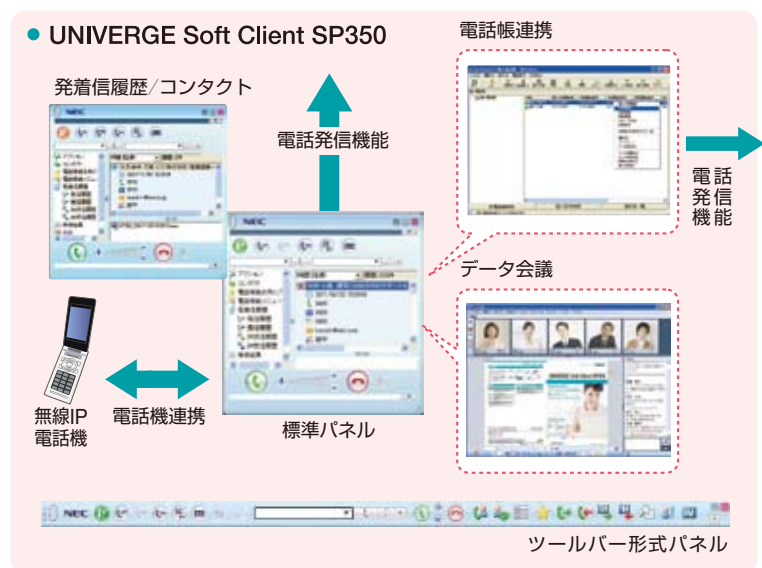
UNIVERGE Soft Client SP350 のハンドセットとして、無線 IP 電話機や FOMA® / 無線 LAN デュアル端末、PHS、固定電話機などを使用することが可能です。

<シンクライアントシステム対応>

シンクライアントシステム(VGCC)で、UNIVERGE Soft Client SP350 が動作できるようになります。シンクライアントならではの強固なセキュリティや場所を問わずに業務が行なえる機動性を備えます。

<Office Collaborator>

Office Collaborator は、Microsoft 環境と UNIVERGE の IP テレフォニー環境を融合させ、快適なリアルタイムコラボレーション環境を実現します。Office Collaborator は、Lync (Microsoft Lync 2010) / MOC (Microsoft Office Communicator) 環境において、Microsoft Outlook メール画面、Exchange サーバ上の共有連絡先のメールアドレスなどの右クリックメニューから、UNIVERGE Soft Client SP350 を利用して電話発信する機能を提供します。



コラボレーション

UNIVERGE OW5000

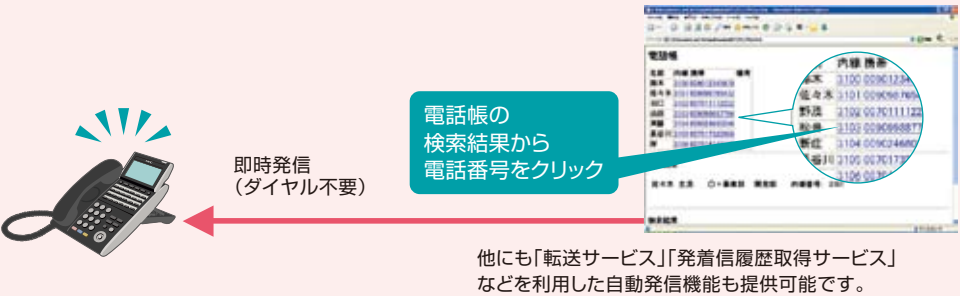
UNIVERGE OW5000は、IPテレフォニー環境と連携するアプリケーションを容易に開発することができるコラボレーションミドルウェアです。既設の自社システムや市販のアプリケーションとも親和性が高く、簡単に連携システムをご提供します。

アプリケーション開発例

*UNIVERGE OW5000 を使用して開発できるアプリケーション例であり商品ではありません。

《発信サービス》

社内電子電話帳とUNIVERGE OW5000を連携させることにより、PC上から社内電子電話帳に記載されている電話番号をクリックするだけで、自動発信を行います。これにより、社内の電子電話帳の資産を活用しながら、IP電話との融合が図れます。他にも「転送サービス」「発着信履歴取得サービス」などを利用した自動発信機能も提供可能です。



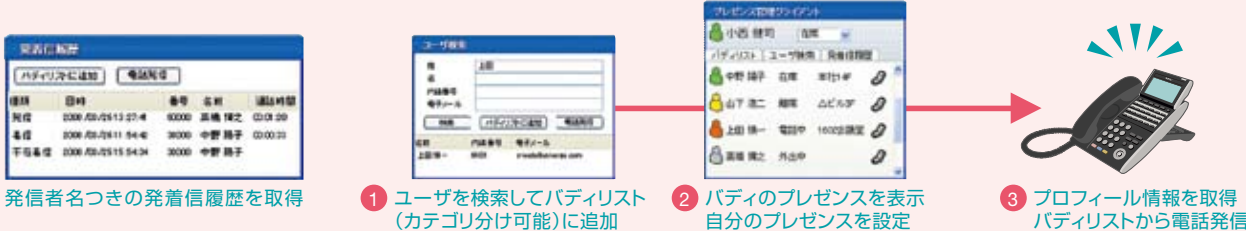
《電話状態通知API》

電話状態(発信・着信・応答・復旧)を通知するSOAP*1 API*2を提供します。発信者番号などの着信情報を元に、ポップアップするアプリケーションなどを簡単に作成することができます。
*1 SOAP: Simple Object Access Protocol *2 API: Application Programming Interface (アプリケーションプログラミングインタフェース)



《プレゼンス確認サービス(SOAP)》

SOAP(PRO)APIを使用することで、Webアプリケーションやデスクトップクライアントなどにプレゼンス機能を追加することができます。UNIVERGE OW5000のディレクトリ情報を活用することで、局番号、内線番号を意識しないユーザIDベースのアプリケーションを作成できます。



ダイヤル・アシスタント

ダイヤル・アシスタントを利用することで、固定電話機やFOMA®/無線LANデュアル端末などの電話機から簡単に電話発信することができます。PCの画面上にある電話番号を、クリックしたり、ドラッグ&ドロップするだけで発信が可能。また、calltoタグをサポートしていますので、サイボウズ®などのグループウェアなどからも、クリック発信が可能です。 * 本アプリケーションを利用するには、UNIVERGE OW5000が必要となります。

《Click to Call》

Webブラウザなどにcalltoタグ*として電話番号が埋め込まれていれば、クリックするだけで、自分の内線から発信できます。

* calltoタグ:「Microsoft® Excel」や「Internet Explorer」に「callto」というタグにて電話番号を記載することにより、「callto」に対応したアプリケーションから番号の受け渡し(電話発信)することができるようになります。



《Copy&Paste Call》

テキストからコピーした電話番号を専用ボード(ダイヤラーボード)上に貼り付けると、その電話番号へ発信できます。

*ダイヤラーボード:コピー/ドラッグした電話番号の貼り付け/ドロップを行うためにデスクトップ上に表示されるボード。



《Drag&Drop Call》

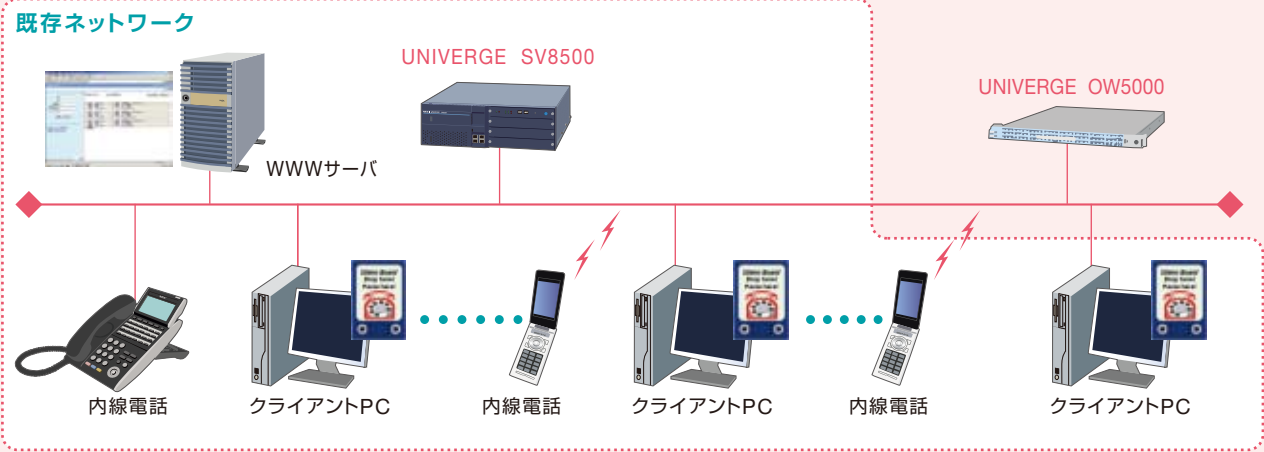
ドラッグ可能なアプリケーションから、電話番号を専用ボード(ダイヤラーボード)上にドロップして電話をかけることができます。

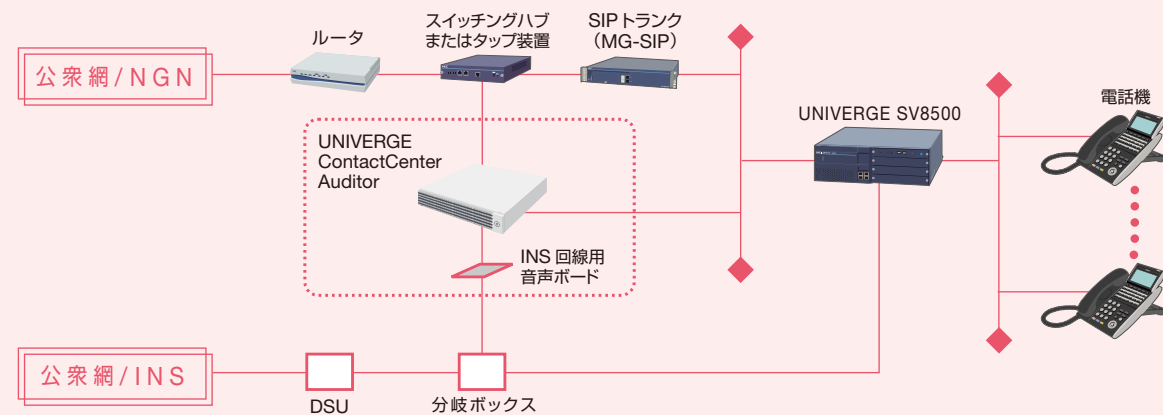
*ドラッグ&ドロップ機能は、ドラッグ元のアプリケーションが対応している必要があります。(対応アプリ例)・Microsoft® Word ・Internet Explorer



構成例

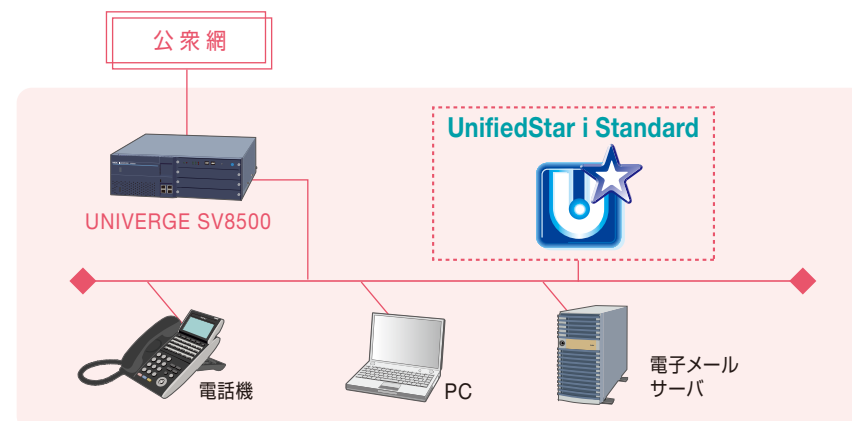
「UNIVERGE OW5000」サーバを追加し、クライアントPCに「ダイヤル・アシスタント」をインストール。





「UnifiedStar i Standard」は、コミュニケーションサーバ UNIVERGE SV8500に対応したユニファイドメッセージングシステムです。オフィスにある様々なコミュニケーション手段を効率よく管理すると共に、いつでもどこからでも、メッセージを確認することができます。これにより、業務の効率化が図れ、仕事の中断によるロスや連絡の遅れによる機会損出等を低減でき、顧客対応もより正確でスピーディーとなります。

- 通話録音機能
- システム自動応答機能(IVR機能)
- 同報機能
- 到着通知機能
- Webブラウザ表示機能/電子メール通知機能(オプション)
- FAXメール機能(オプション)



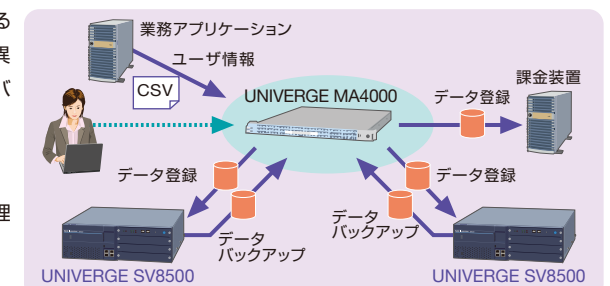
保守・運用管理

業務アプリケーションとの連携で内線の登録・編集・削除を効率化し、充実した通話料金管理機能は通信コストの削減を促進します。

「UNIVERGE MA4000」は、複数のコミュニケーションサーバをシームレスに管理する統合運用管理ツールです。人事システムなどの各業務アプリケーションと連携し、人事異動などの際に必要となる内線の登録・編集・削除など、複雑なコミュニケーションサーバのデータ変更、管理、保守を効率的に行うことができます。

複数のコミュニケーションサーバと課金装置などの内線データを一元的に効率よく管理することができます。

システム規模拡大、頻繁な人事異動などの場合にも、高度な機能とGUIによりコミュニケーションサーバの運用データの管理・設定変更を効率的に行えます。スケジュール機能を利用した一括データ設定などの機能を、直感的な操作でスムーズに行うことができます。



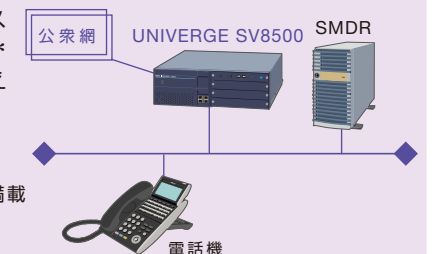
「UNIVERGE SV8500」の発着信接続や内線相互接続の履歴情報を収集管理するアプリケーションソフトウェア「CALL REGISTER 1000」により、発着信回数や回線使用時間など、「UNIVERGE SV8500」の稼動状態を容易に把握することが可能となります。また、設定に応じた履歴情報や統計情報の状況を管理者へメールで通知が可能です。迷惑電話の早期発見や対策の確認、「UNIVERGE SV8500」の利用状況の変化やシステムの安定運用などの確認が外出先／遠隔地で可能となり、異常の早期発見に役立ちます。



- ・履歴一覧表示機能 収集・蓄積した履歴情報の一覧を表示。
- ・履歴情報の検索機能 蓄積されている履歴情報を特定の抽出条件で検索可能。
- ・統計情報表示機能 履歴情報の統計表示、特定条件の統計情報を表示。
- ・目的別統計情報表示機能 履歴情報の目的別条件での統計情報表示。
- ・グラフ表示機能 履歴情報や統計情報をグラフ表示。
- ・複数PBX管理機能 通信設定や履歴情報をPBXごとに分けて管理可能。
- ・メール通知機能 システムで発生する様々な事象や操作、または履歴情報や統計情報の状況を管理者へメールで通知が可能。

通話料金管理システムは、「UNIVERGE SV8500」からの課金情報をRS-232CインタフェースまたはLANインタフェースで収集し、通話料金計算および帳票出力を行うシステムです。SMDR*にはスタンドアロン運用、特殊レポートでの運用、集中課金などあらゆるお客様のニーズにお答えするために3種類の製品を準備しています。

- | | | |
|---|---|---|
| <p>＜標準版＞</p> <p>単一局において基本機能を
押さえたスタンダードソフト。</p> | <p>＜集中課金版＞</p> <p>オプション版ソフトをベースに、Netfusing、共通線の各ネットワークにおいて、集中課金による局別の管理を可能としたハイグレードソフト。</p> | <p>＜オプション版＞</p> <p>標準版ソフトに対し機能満載の拡張ソフト。</p> |
|---|---|---|



業種ソリューション

コンタクトセンター、ホテル、病院。業種特有の業務スタイルやサービスに合わせた最適なシステム構築を実現します。

CTI機能を有するコンタクトセンターシステム、ホテルサーバとの連携を図るホテルシステム、
携帯端末を活用した病院システムなど、業種特有の業務に最適なソリューションを提供。
業種アプリケーションと連携による業務の効率化や負荷軽減に貢献します。

コンタクトセンター

● 受付業務の効率化で、コスト削減

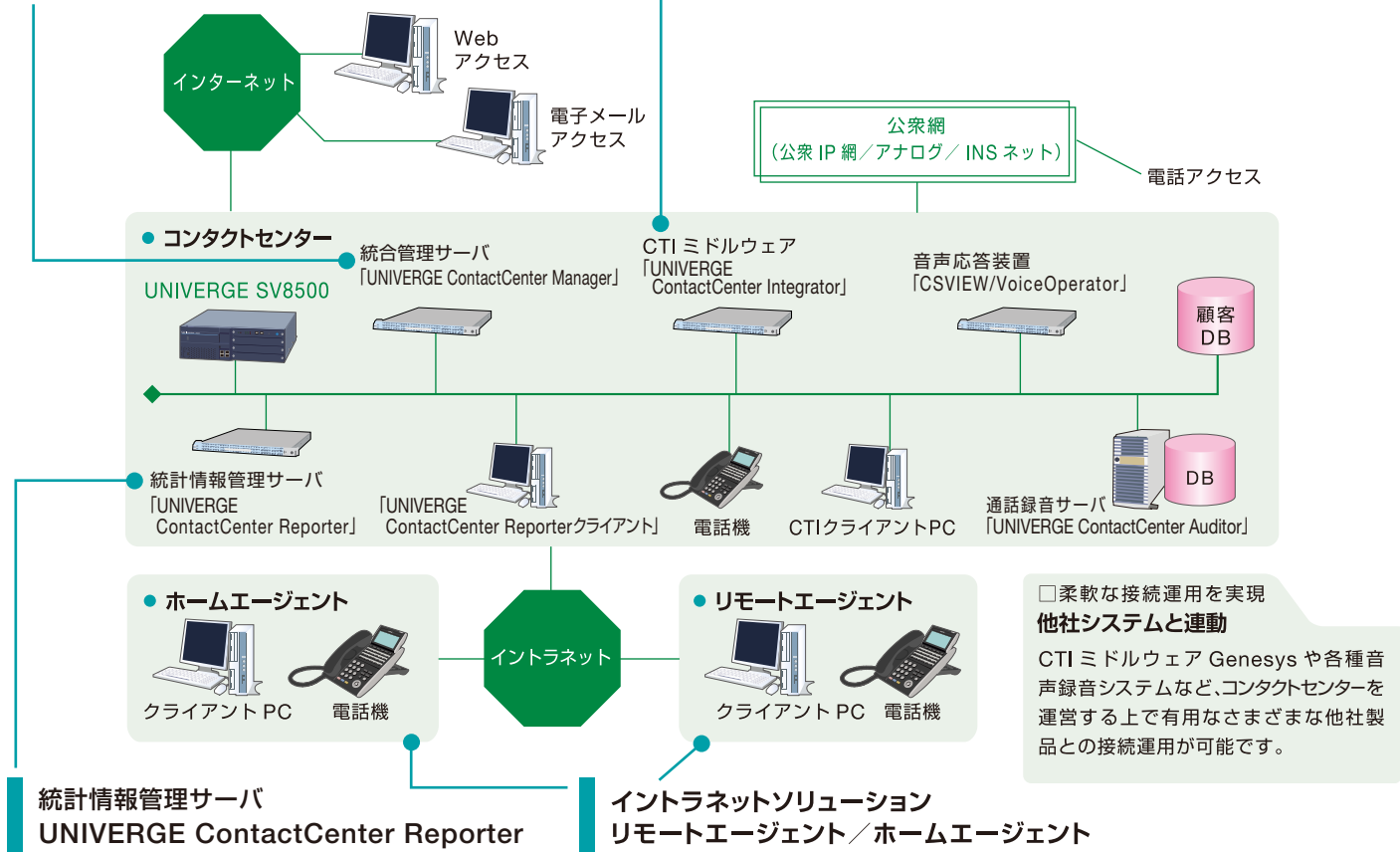
UNIVERGE ContactCenterシリーズは、高品質な顧客対応、コンタクトセンターの効率的な運営、蓄積される情報の的確な統計分析を支援し、顧客接点の最前線であるコンタクトセンターを企業の経営戦略へと直結させるための、確かなマネジメント基盤を提供します。

統合管理サーバ UNIVERGE ContactCenter Manager

「UNIVERGE ContactCenter Manager」は、設定情報を一元管理し、設定内容を各サーバに自動的に反映します。それによりシステム導入や保守運営のコストを削減すると共に、データの不一致によるトラブルを回避し、安全で効率的な管理運用業務を可能にします。さらに「UNIVERGE SV8500」や「CSVIEW/VoiceOperator」とも連携し、運用管理の一層の効率化を実現します。

コンタクトセンター用CTIミドルウェア UNIVERGE ContactCenter Integrator

「UNIVERGE ContactCenter Integrator」は、「UNIVERGE SV8500」とCRMアプリケーション間の連携を実現するコンタクトセンター用CTIミドルウェアです。お客様からのアクセスに対し顧客情報をエージェントの画面にポップアップしたり、顧客情報の電話番号によりクリックtoダイヤルでの発信ができます。顧客情報データベースなどと連携し、ラストコールルーティング、顧客区分ルーティングなど豊富なルーティング機能を備えています。



統計情報管理サーバ UNIVERGE ContactCenter Reporter

「UNIVERGE ContactCenter Reporter」は、「UNIVERGE SV8500」を利用して構成されるコンタクトセンター向け統計管理システムです。コンタクトセンターに関する様々な統計情報の蓄積・管理を行います。人件費が運用コストの70%を占めるといわれるコンタクトセンターにおいて、定量情報を取得して「見える化」を促進し、効率運用を実現します。

イントラネットソリューション リモートエージェント／ホームエージェント

イントラネットのIP内線を利用することにより、コンタクトセンターのリモートエージェントやホームエージェント環境が構築できます。必要なエージェントを確保するための分散環境、立地条件、遠隔サイトや在宅勤務など、さまざまな要件や形態に合わせた柔軟なコンタクトセンターが構築できます。またリモートやホームエージェント環境においてもスーパーバイザの介入が可能となり、中央センターサイト内のエージェントと同様の運用管理を実現。コンタクトセンター運営の効率化による人件費の削減をはじめ、幅広い雇用形態、エキスパートエージェントの確保などが可能になります。迅速な受付業務、適切なエージェント対応による優良顧客の囲い込みなど、ビジネスの拡大にも大きく貢献します。

□柔軟な接続運用を実現
他社システムと連動
CTI ミドルウェア Genesys や各種音声録音システムなど、コンタクトセンターを運営する上で有用なさまざまな他社製品との接続運用が可能です。

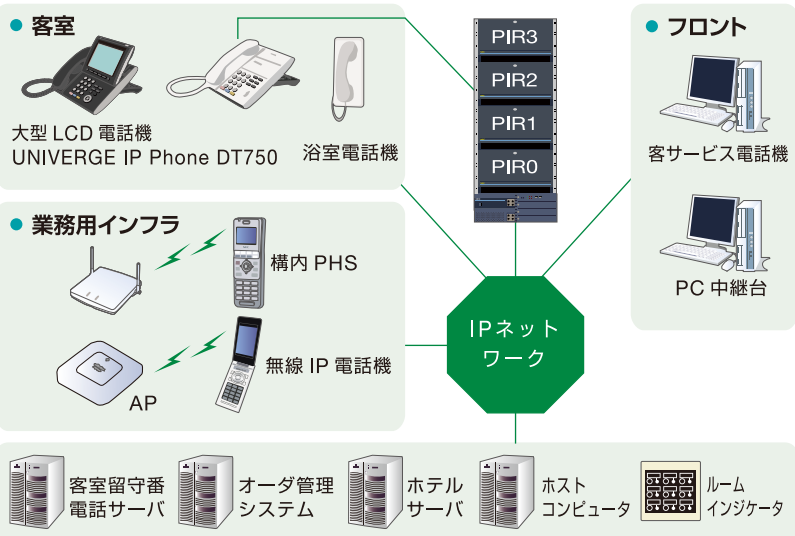
ホテルシステム

● コミュニケーションと業務効率をアップ

「UNIVERGE SV8500」は、ホテルサーバ「NEPARC シリーズ」と組み合わせることで電話系と情報システム系のスムーズな連携を実現。フロントや部署間で情報共有や緊密なコミュニケーションが可能です。また PC 中継台や客室留守番電話など、先進で容易な操作性によって、お客様に迅速かつ質の高いサービス提供を実現します。

業務の円滑化とサービス向上を実現 オーダー管理システム

フロントなどの業務 PC から、ホテルスタッフが携帯している無線 IP 電話機へ IM(インスタントメッセージ)を利用して業務指示(オーダー)を送信。メッセージのオーダー管理も可能です。



お客様へのコンシェルジュサービス UNIVERGE IP Phone DT750による 客室アプリケーション

大型LCD電話機UNIVERGE IP Phone DT750に対応したホテル用のアプリケーションを提供。さまざまな情報提供やサービスなど、きめ細やかなコンシェルジュサービス機能によってお客様への満足向上を実現します。

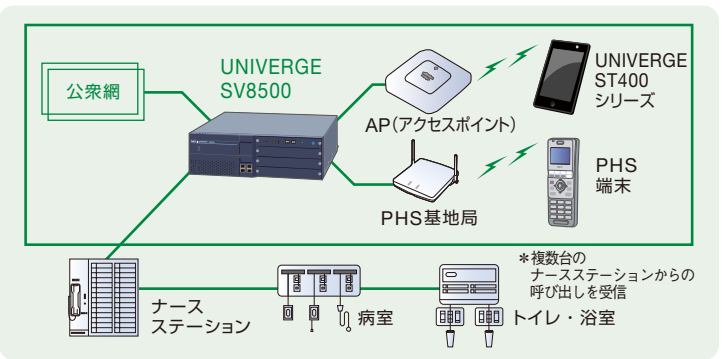


ナースコールシステム連携

● 迅速な患者対応と、看護師の負担軽減を両立

「UNIVERGE SV8500」は、ナースコールシステムと連動ソリューションを提供します。UNIVERGE ST400シリーズ*1やPHS端末、FOMA®／無線LANデュアル端末*2による看護師同士のスピーディな連絡や、医師とのスムーズな連携などによって、患者さんへ迅速でよりきめ細かなケアやサービスを可能にするほか、看護師の方々の業務負担低減にも成果を発揮します。内線・公衆のどちらにも利用できるスマートフォンやPHS端末、FOMA®／無線LANデュアル端末*2による機動性の高い院内コミュニケーションシステムは、患者さんと医療機関の双方に大きなメリットを提供します。

*1 UNIVERGE ST460 が対応しています。 *2 UNIVERGE ST400シリーズや FOMA®／無線 LAN デュアル端末を利用する場合、電波による院内医用機器への影響を十分考慮する必要があります。



PC中継台

「UNIVERGE SV8500」対応のビジネス用「PC中継台」、および「PC中継台支援システム(SQL版)」。

PC中継台は、最新OSであるWindows® 7に対応し、統計レポートの機能強化を行いました。

- ・ Windows® 7対応 (32Bit版) 従来PC中継台で対応していたWindows® XPに加え、マイクロソフトの最新OSであるWindows® 7に対応しました。
- ・ 統計レポート機能強化 PC中継台での業務中に統計情報をデータベースに蓄積しているため、運用中でも統計レポートが出力できるようになりました。

<PC中継台の主な機能>

- 中継台機能
- 通話録音機能
- ナンバー・ディスプレイ表示
- 統計レポート機能



中継台支援システム画面(標準版)



中継台画面

端末/周辺機器も充実。システム構築は柔軟に展開できます。

UNIVERGE IP Phone DT700 シリーズ

XMLブラウザ搭載、電話帳、発着信履歴、広帯域ワイドバンド音質に対応した新ラインナップを提供します。セキュリティボタンによる電話帳ロックや、不在着信のアイコン表示など、幅広いサービスを実現します。



UNIVERGE Digital Phone DT300 シリーズ

スリムなボディに多彩な機能を備えたデジタル多機能電話機。デザインを一新し、視認性が向上。初めての方にも使いやすい操作性を実現しました。



人と環境に優しいユニバーサルデザインに対応しています。

- ダイヤル時の音声通知**
例えば「1、2」のボタンを押したとき、確認音を「いち、に」という音声で発する機能です。目の不自由な方でも、押したダイヤル番号を耳で確認できます。
- 点字対応**
入力ボタン天面に点字シールを貼付することができます。
- ディスプレイ配置や色彩デザイン**
入力ボタン色と表示文字色の組み合わせやコントラストに配慮した、識別しやすい画面表示です。
- ヒアリングエイド対応**
誘導コイル付き補聴器をお使いの方が聞き取りやすい電話機となっています。

いちに!

白黒反転表示
ディスプレイの表示を白黒反転させることができます。弱視者の方に見やすい表示とすることができます。

縦倍文字表示
ディスプレイ表示文字の縦倍角表示が可能です。弱視者にも優しい機能です。

デジタル表示
話中や保留などのライン状態をディスプレイ上にアイコンで表示します。LEDの色の識別が難しい色弱者の方にも優しい機能です。

白黒反転

縦倍文字

デジタル表示画面

＜環境対応＞ 有害物質規制(RoHS指令)対応

エコシンボル
このマークはNECの定める環境配慮基準を満たした商品に表示されるものです。この基準の詳細はNECのホームページをご覧ください。
<http://jpn.nec.com/eco/ja/>

NEC CSR AWARDS 2008 環境部門賞 環境配慮型製品部門賞を受賞

【主な受賞理由】

- 世界初のモジュール入れ替えによる製品の長寿命化、省資源、資源有効活用を実現。
- ユニバーサルデザインランキングへのランクインにより、ブランド向上に貢献。
- 製品設計段階からの工夫による優れたリデュース設計が他の製品にも展開できる事例。

デジタル電話機

ライン情報やライン状態をディスプレイにアイコンで表示する端末です。



ホテル客室用電話機

DT710 電話機(2 ボタン、黒)にホテル客室用のパネル(盤面印刷)を装着する電話機です。



DT750受付端末

電話画面のタッチパネル操作による、簡単操作の無人受付専用端末です。



DT730G電話機

DT730シリーズの機能を継承し、ギガbitイーサネットを内蔵化した電話機です。



使い方で合わせて選べる、豊富なオプション

- 通話録音用アダプタ
- 停電切替アダプタ(アナログ回線)
- 停電切替アダプタ(INS回線)
- アナログポートアダプタ
- 壁掛けユニット
- ACアダプタ
- 給電方式変換アダプタ
- 英語表記ボタンユニット
- ACD対応ボタンユニット
- 着せ替えカラーパネル
- 防塵防水カバー
- ギガbitLANアダプタ

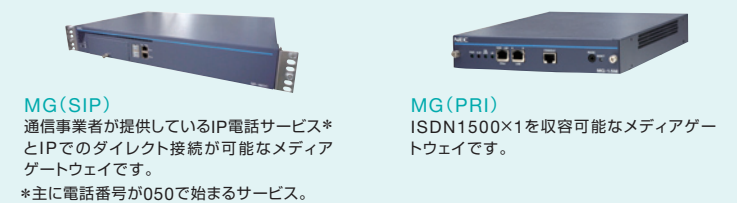


※機種により使用できるオプションが異なります。
※木目調側面パネルは受注生産のためリードタイムが必要です。

周辺機器



点字ディスプレイ対応 据置型局線中継台
「SN743 視覚障がい者用局線中継台」は、点字ディスプレイ*を接続することで、視覚に障がいのある方にもお使いいただける据置型局線中継台です。
* KGS社BM32(別売品)に接続可能。



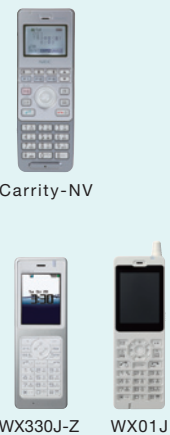
PHS

内線機能の操作性に優れたPHS

「ファンタジーキー」「ソフトキー」でUNIVERGE SV8500の持つ多様なテレフォニーサービス機能を簡単な操作で利用できます。

全国どこでも内線番号そのままで運用可能なPHS

UNIVERGE SV8500とWILLCOM公衆網を接続して利用することで、社外にいてもWILLCOM公衆網内であれば内線番号による発着信が可能。



無線IP電話機

外出先では通常の携帯電話、社内では無線IP電話機として使える無線LANデュアル端末

UNIVERGE SV8500シリーズとCisco Aironetコントローラを組み合わせることで、無線IP電話機としても豊富なPBX機能をご利用いただけます。



Dterm25シリーズ

多彩な機能をコンパクトにまとめ、パーソナル感覚で利用できるアナログ電話機です。



UNIVERGE DT250

ナンバー・ディスプレイ機能や、自己保留機能等に対応したアナログ電話機です



DT770G クレドルフォン

スマートデバイスとアプリケーションを組み合わせでデスクトップ電話機を実現します。



UNIVERGE Soft Client SP350 (ソフトフォン)

電話機能だけでなくビデオ会議、データ会議、プレゼンス、IM(インスタントメッセージ)など様々な機能を提供します。無線IP電話機やFOMA®/無線LANデュアル端末、PHS、固定電話機をハンドセットとして利用することもできます。

